夕刊
いわき民報
発行所
平市田町 電176 381 1222
いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

黑澤醫院
院長 黑澤廣
小名濱町蛭川南1
（第一小學校前）
電話45番

生活保護法など三法施行へ
社會福祉事務所生る
五市社會課長會議で檢討

県下五市社会課長会議は三十一日午後一時から平市役所に開き、井沢県婦人児童課長らも出席、伊藤市助役が議長で社会福祉事業法施行に伴う十月一日から五市に社会福祉事務所を設置する問題に就き協議した、この結果平市も現在の社会課を看板がえして平市社会福祉事務所として切換え発足することになつたが、同事務所は生活保護法、身体障害者福祉法、児童福祉法の三法を主体に現在取扱い中の社会事務一切を処理するもので所長は千葉社会課長が当る、予算は生活保護法の改正で現在の市費一割負担が二割となり従来の県費負担がなくなり国庫負担八割となるもの、同事務所を独立予算でやるとの話もあつたがそうなると予算不足の場合運営が困難になるのでその場合は追加予算、平衡交付金等でカバーするという結論になつた

前述の如く、看板の塗かえだけでスタートする社会福祉事務所は保護係、庶務係、社会係の三係に分掌され、生活保護法など三法関係は保護係の所管で社会福祉事業法によると生活保護八十世帯に対し一人のケースワーカー（担当人）を置かねばならず、市では四百六十世帯の生活保護があるので六名定員のところ一名が欠員となり、この他身体障害福祉法、児童福祉法関係で二、三名の定員不足が考えられている

地方事務所にも設置
難點は主事四十名の新設

社会福祉事業法の施行により石城郡下の各町村で現在取扱つている生活保護法、身体障害者福祉法、児童福祉法の三法関係事務が石城地方事務所に併置される社会福祉事務所で処理されることになつたこれは生活保護法の改正により各町村で現在負担している費用が十月一日から県二割、国八割と各町村の負担がなくなつたためで、もしこれが実施の運びになれば各町村から地方事務所まで生活保護の扶助料受領や身体障害者がそれぞれの用向きに出むかねばならぬ不便が生ずる上、社会福祉事業法により生活保護六十世帯に対し一名あてのケースワーカー（主事）を置かねばならぬので郡下ザツト二千四百世帯あるのに現在わずか五名の主事しかいないので四十名の主事を必要となる規程から大変な欠員となり、県では十名程度の備員を郡下に増加する計画の模様だが現在のところ地方事務所民生課や各町村でもこの法的に不便な難点をどう解決するか気をもみ始めている

縣農委選擧 吉田氏出馬

県農業委員会委員の選挙告示は一日行われた、立候補届出期間は十日まで定員十五名の内石城郡選挙区は定員一名となつている、選挙日は二十一日で郡下は投票区が平と植田の両区に別れる、告示開始と共に元泉村長、現村議、吉田勝記氏（五四）＝無所属、農業＝が午後一時立候補届を提出した

玉川農協の手當

小名浜町字野田玉川農業協同組合ではこの程理事会を開き職員（五名）に対する夏季ボーナスを本給の十割支給することに決めた、同組合平均給料四千円

矢鄕紛争書類を採擇
きようの分離公判

平事件分離組第三回公判二日目は一日午前十時三十分から地裁平支部に山田裁判長係りで十四被告出席で開廷された、審理は前日市井弁護人から申請のあつた証拠書類について鈴木検事から『六月十日県労委平出張所作製の矢郷炭鉱ふん争経過並に被解雇者名簿については本件の情状により密接な関係があるため同意するが他の書類については不同意である』と述べれば市井弁護人は『当時労委会に取りあげられて相当重視された問題であるからすべて採用して欲しい』と要請したため、開廷十分後で裁判官合議に入り十一時再開、山田裁判長は市井弁護人から立証の趣旨を聞いたのち九通の申請書類のうち八通まで採用と決定、市井弁護人から採用された書類の概略の朗読があり午前十一時五十分休廷午後は一時から開かれた

人命を救助し表彰さる

入遠野村の吉田浩三君（一二）は去る四月十四日同地の俗称魔の淵に転落し濁流にのまれ危く溺死せんとした処を同村農業小沼喜重さん（三二）が勇敢にも河中に飛び込み救助したので野田警察隊長から三十一日表彰された

修養會開く
四五兩日

湯本地区少年保護司楠正憲氏ほか七名はこのほど湯本町浅貝地区に結成された青年互助会の育成指導のため来る四、五の両日大浦村最勝院で修養会を開く

丸通の金庫を狙う賊と石山さん發見大格闘
"射つぞ"と脅かし怪漢逃走

二十九日午前四時ごろ平市田町磐城通運株式会社（本店）事務所の窓を破つて白開襟シヤツに黒ズボン素足、ロイド眼鏡をかけた三十才前後の賊が侵入、金庫をこじ開け様としているのを留守居の石山熊次郎（四五）さんが発見、大格斗となつたが賊は熊次郎さんを押し倒して事務所二階に逃げ追跡して来た熊次郎さんを『動くとパチンコをぶつ放すぞ』と脅かし後ずさりしながら二階南側（裏手）の窓を破つて道路に飛降り逃走した、平市署では格斗の際賊が落したロイド眼鏡を手掛に犯人捜査中

石山さんの話＝事務所の方で変な物音がするので忍び足で近ずくと大きな男が金庫の前で錠をこじ開け様としているので飛付いて大格斗となつた、上になり下になりして争つている中に賊は私をハネのけて二階に逃げ右手をズボンのポケツトに入れて『動くとパチンコをぶつ放すぞ』と脅かし私が机のかげに身をかゞめたすきに南側の窓を破つて地上に飛下り逃走した、格斗しているとき賊のロイド眼鏡がふつとび私も足に擦過傷を負つたが大したことはありません

スリ常習者を
刈部氏逮捕

内郷町綴字堀坂九無職長谷川勇（三三）は一日午前八時五分ごろ平駅常磐線上りホームで内郷町小島字川崎一無職菅波忠善（六二）さんのズボンのポケツトから現金二千五百円貯金通帳入りの財布をスリ逃げるところを平市弥宜町三八会社員刈部操（二九）さんに捕まり平市署に突き出された、長谷川はスリの常習者である

落盤で重傷

二十一日午後三時ごろ内郷町宮町田炭鉱内で落盤があり作業中の採炭夫渡辺与利衛門さん（三二）は背椎骨折の全治一カ月の重傷を負つた

赤痢豫防座談會
今夕光源寺で

平市衛生課では一日午後八時から平市向鎌田、光源寺に橋県衛生部長を迎え赤痢予防に関する部落民を集めての座談会を開く

湯本圖書部
一日開館

湯本町公民館図書部では高校生アルバイト十名を使い十進法分類カードの作製を行つて来たが完成したので愈々一日開館、土曜、日曜を除き毎日午前九時から午後五時まで無料で町民に解放することになつた、図書館の出入は中学生以上、図書予算は年十五万円で連合青年会協議会から編入された図書部執行委員の活動が期待されている

衣類盗難好間村上好間馬場前支荘夫飛田清三さん（三二）方では二十九日午後零時半ごろ自宅からユカタ、ワンピースなど衣類十二点（六千円相当）を盗まれた

天気予報
一日

【今晩】北東の風初の中うす雲多いが間もなく良い天気で割合涼しくなる

【明日】北東の風一時南の風大体よい天気割合雲が多い方、海上はこゝ一両日穏な方ですがきりの発生に注意

カツオ漁急に好轉
金華山附近餌付き良好

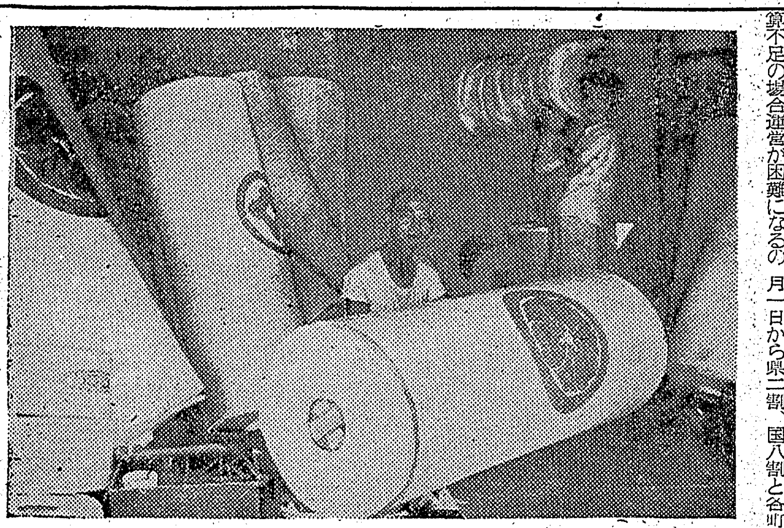
本県から宮城県沖合にかけて北上したカツオ漁場はこゝ四、五日以来好転＝八月カツオ漁も有望となつてきた＝県水産試験所無線局への入電によると現在のカツオ漁場は塩屋崎から金華山にかけて東五、六百マイルの沖合でこの附近に約二十隻の本県カツオ船が集まつているが、平均一航海五千貫以上は漁つている模様で中には一万貫近く漁つた漁船も二、三隻あり餌付は全般的に良好、近海にもカツオの群はあるもようだが一齊に沖合漁場をねらつており県指導船共盛丸（一二八ﾄﾝ）もこの沖合漁場に急行中で沖合漁場が有望になつている

受講者六百五十名
夏期社會大學開かる

県教委事務局主催の第六回夏期社会大学は一日午前九時から平市公会堂で開講した、此の日の受講者は学校教員、学生、一般人など約六百五十名で朝日新聞社論説委員福井文雄氏の『世界の動きをどう理解するか』と題する講座を熱心に聴講していた、明日の講座は家庭裁判所調停委員田辺繁子女史の『新しい母親の愛情』尚同大学講座は五日迄続けられる、聴講料は五日通し券百円、当日券三十円

供麥を督勵
運動を展開

石城地方事務所では昭和二十六年産麦類供出促進のため督励運動を一日から一カ月間に亘り展開する郡下供出目標は二万二千三百四石で七月末現在その二、八%の供出成績



ぶら〳〵しては暮されず
舊盆を控え提灯屋製作に大童

▼…旧盆を真近に控えちようちん屋は今が書き入れどき、うだる様な暑さの中でドラム罐を二つつないだ位の戒名ちようちんと取組み細密な紋の書き入れに汗だくだく

▼…今年の相場は原料の値上りで昨年より一割五分から二割高、ちようちん屋の協定値段（仕上り価格）が丈五尺、直径一尺八寸の大もの一組二千五百円、丈三尺、直径九寸の小もので七百円、岐阜ちようちんが最高千円位から下は四五十円迄といつたところ

▼…ガサが大きくゴロゴロしているから大部注文がある様に見えるが実際の注文はサツパリです、とはちようちん屋のなげきで一日大もので二組、小もので三組出来たら上等の方で型はだいたいどの店も同じだから紋と戒名の書体がちようちん屋の腕の見せどころとは職人の弁（写真は書き入れどきのちようちん屋）

赤痢前年の二倍强
疑似は七倍の増加

平保健所管内の本年七月三十一日現在の赤痢発生状況は次の通りで昨年同期に比較すると真性赤痢は二倍強、疑似赤痢は七倍となつている（カツコ内は前年同期数）

▼赤痢発生数百八名（四十五名）▼疑似赤痢百二名（十五名）▼死亡三十六名（二十名）▼健康及病後保菌者発生数百十八名（なし）

母**サク**儀永らく病気療養中の処薬石効なく七月三十日午後三時死去致しましたので生前の御厚誼を謝して茲に謹んでお知らせ申上げます
追つて葬儀は来る八月二日午後二時自宅出棺性源寺に於て仏式により相営みます
昭和二十六年七月三十一日
平市五丁目
喪主 **石川榮一**
妻 **石川えい**
親戚総代 **馬目武之助**

本場かや大賣出し
八月二日より

三疊つり	四疊半つり	六疊つり	八疊つり
五六	六八	七九	八十
涼風一〇〇〇 高砂一五〇〇 宮村二〇〇〇	涼風一五〇〇 高砂二〇〇〇 宮村二五〇〇	涼風一九〇〇 高砂二五〇〇 宮村三〇〇〇	涼風二〇〇〇 高砂三〇〇〇 宮村三五〇〇

◎産地の切上り品を引受け特別の安価で提供中
◎品質は優良品で信用を得ておる品物です
◎今年はかやのお買徳です 売切れぬ内にお早くお買上げの程御願申上げます
平市四丁目 電話五一五
小野榮呉服店

七夕まつり
◇…多量の御注文は御相談に応じます
装飾材料一式 見本各種陳列
特製七夕セット 百円より各種
卸小賣 森下玩具店
平市一丁目 電三八六

夏の海は天妃山へ
観光地推薦旅館
眺望は良し 漁貝は新鮮！
飲物は電気冷蔵庫で安くてサービス満点！
海水浴
海地曳網＝二千円より
団体は特に御相談に応じます
駅にサービスカーがお待ちして居ります
山海館
茨城県磯原町 電74

コールドパーマ
洋髪 簡単化粧
パーマネント
御婚礼着付
水野化粧院
平市駅前 電七六八

廣直院の新盆にあたりますが時節柄提灯お供物など御辭退いたします
平市田町
末広 比佐トシ

興源院の新盆にあたりますが時節柄提灯お供物など御辭退いたします
平市一丁目
金融業 小原彌太郎

海と鯨（上）

吉屋貞一

世界で一番大きな生き物は何んでしょう。それは、もちろん鯨ですが、これは魚ではないかと、ときどき尋ねられますけれども、母乳を飲んで育つ動物に相異ありません。海をすみ家とする動物でもオットセイやアザラシなどは、陸地にも上り、そこでお産もしていますことは皆さん御承知のことと思います。然し鯨だけは海の中で子を生み、水の中で乳を飲ませ、生涯のうちに一時も水を離れて生活致しません。それに名前も魚扁なので、うっかり魚であろうかと疑問を抱く方のあるのは無理ないことと思います。鯨は成長して長さ十四、五間のものもあって、体の大きさは牛の百七十倍、人間の二千倍もあるそうですが、至って温順な性質で遠くで船の来るのに気が付けば、逃げる一方で、まことにおとなしい海の怪物です。今でこそ海の王者として名残りをとどめていますけれども、其昔は大きな海には何処でも常に群をなしてかいゆうしていたもので、何千万年か前の時代に大型のは虫類が全盛を極め、見上げるような大トカゲ、翼の生えた龍のような生物が陸地を荒れ廻っていましたが、その後は地球の回転する軌道の移動と傾斜の変化、或は太陽熱が急に減少したためでしょうか、大部分の陸地が極寒に襲われ、氷と雪に閉される時代を一度ならず四度も送り迎えする中に動植物の世界も一変する有様を呈しまして、さしも暴威を振つたは虫類も衰亡して遅れて現われたマンモスと呼ぶ今の象の何倍もある大象などのほ乳類が後を受けて、はびこっていたようです。これ等も地上から絶滅して、先年シベリヤの氷原中に其牙と肉の凍結したものを発掘したとのニュースを聞きましたから比較的に近代まで存続していたらしく、今の象も既に全盛期を過ぎて衰退の道をたどっているわけです。鯨もマンモスに前後して地上に現われたかと思いますが、運よく氷攻めの陸地から難を避けて、海岸にすべりこみまして、魚のような生活を続けているうちに体形も習性も非常に変化したものと考えられます。そのため全身の毛は黒色の表皮となり前足はひれに化し、後足は退化して今日では肉の中にくの字型の骨がこん跡をとどめて、ちょうど人間のビテイ骨が有尾時代の証明となつて僅かに残るようなもので尻尾の方は拡がつて魚の尾のように梶の形に変つたものと推察されます。つい二百年前までは外国でも魚と考えられたようです。それから生活状態では第一に空気を呼吸して酸素をとり生んだ子鯨と申しても先ず六、七メートルある赤ん坊に連れ添つて授乳するのだそうですけれども、私は多年捕鯨船に乗り込んで、其方面を受け持つた経験者とか鯨の研究者に就いて、いろいろ調べました処、まだ授乳中の親鯨を発見したという話を聞きませんが後方の腹部に二つの乳房があってこれまた人間の手のコブシより大い位で平常は体内に縮み込んでいるそうです。二年に一回のお産で一頭づつ生みますから繁殖率は少ないわけで、多年に渉って濫獲のたりで、現在は年々減少の傾向がありますので、近年は国際捕鯨協定で各国が捕鯨の制限をし全世界の捕鯨高で九割を占める南極の海では漁期は十二月八日から翌年四月七日と決まって、各国捕鯨頭数が合計一万六千頭まで許可されていますから、先方に到着次第に腕くらべで、なお時期を残しても制限の頭数に達した時は直ちに漁獲を停止しなければなりません、それから成熟した鯨だけを目がける規則ですから鯨の種類によつて一定の長さ以下のものは獲れないこととなっています。また授乳期間の親もとる事を禁止してあります。

× × ×

朴證人、包まずに證言

分離公判 卅一日午後

日野證人らは證言拒否

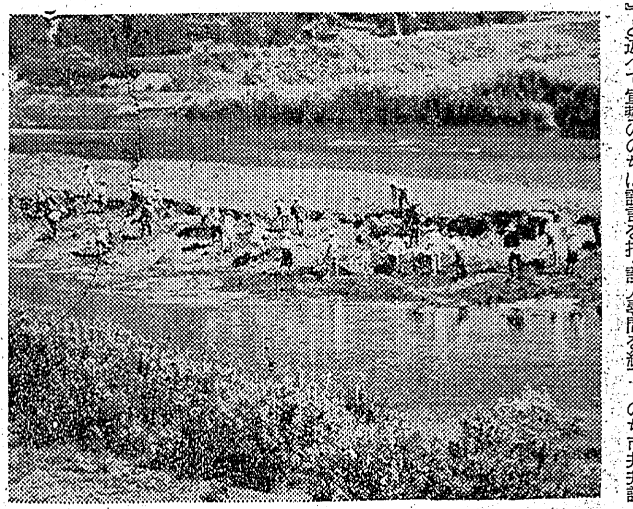
平事件分離組第三回公判一日目の卅一日午後は一時から開き午前中に引き続いて証據調べが行われ同二時に終了、同五分日野定利(四三)証人が証人台に立つて宣誓、真木弁護人から『平事件前に証人の家に集まつて何か相談があつたか』との質問に対し日野証人は

❶全被告が併合して審理されなければ真実は発見されない

❷この事件に関しては被疑者として法廷に立たねばならないから証言はできない

と証言を拒否、次ぎに朴寘根(三三)証人は真木弁護人の質問に対して『日共石城地区委員会からの要請で平の朝連事務所に来たのだが同所内では何も相談は行われなかつた』『署内で交渉中に雨が降つて来た為に平自治署本田署長に交渉の結果署内に入ることの許可を得て制服、制帽の警官が〃静かに入つて欲しい〃といつたので順序に入つた』『内郷方面から日本刀を持つた暴力団が押し寄せるといつた情報が入つたので私が署の附近に集まつた人々を指揮して班を組織して、私の命令で市内三カ所の見張りに立つた』また高橋検事の質問に対し『朝連事務所内では壁新聞について市署側との交渉委員と集まつた人々の統率員を選ぶとともに万一に備えてそれを未然に防止するための班を組織した』『市署に行くときは五、六本の赤旗を持つて行つた』『見張員には私が棒を持たせてやつた』と事件の騒擾性を証言し約一時間に亘つて陳述、小宮薫(二二)証人は『同一事件についての証人になりたくない』と述べて宣誓ののちに証言を拒否した、三時三十五分一たん休廷ののち被告とは別に元県石炭特労委中山春男氏が証人台に立つて事件当時の内郷町矢郷炭鉱の労働争議の経過についての証言があつて証人尋問を終了、のち市井弁護人から矢郷炭鉱の争議についての県地方労委会平出張所作製の調書九通を証據書類に提出して午後五時閉廷

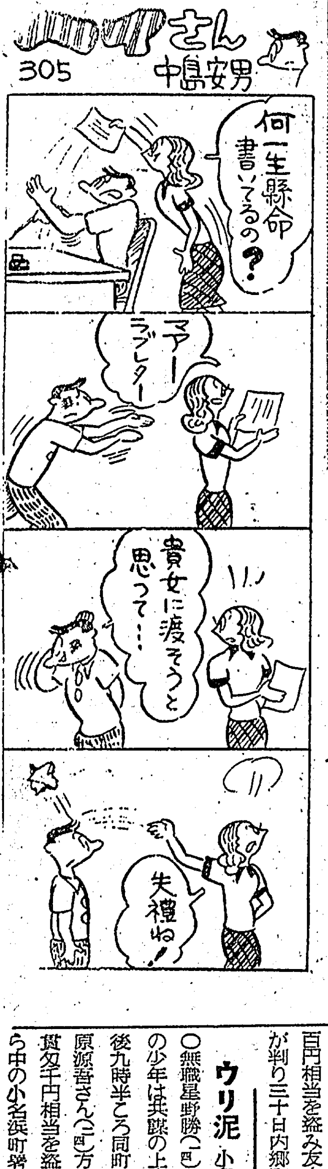
【註】＝刑事訴訟法＝第百六十条、証人が正当な理由なく宣誓又は証言を拒んだとき決定で五千円以下の過料に処し、且つその拒絶により生じた費用の賠償を命ずることができる、第百六十一条、正当な理由がなく宣誓又は証言を拒んだ者は五万円以下の罰金又は拘留に処する



三角洲を除去

神谷青年と消防協力

平市神谷字塩青年会と同消防団では去る二十九日会員約五十名を動員朝八時から同字地内の夏井川で流れを堰止めていた三角洲の除去作業を行つた、此の三角洲（小島）は何年か前のこう水の際に出来たもので縦百米横二十米程ありこれが川の中にある為水の流れが悪くこう水の際には堤防決壊の危険にさらされていたもので今度の除去作業で流れがよくなり部落民から感謝されている（写真は三角洲除去作業）


さん
305
中島安男
何一生懸命書いてるの？
マアーラブレター
貴女に渡そうと思って・・・
失禮ね！

錦自労組を再建

錦町自由労組は去る一月の平職安所植田分室押掛け事件で幹部が逮捕され其の後組合員は附近の労組へ吸収されていたが、去る十四日組合長に米山律(三四)氏を選任同労組の再結成を行つた、組合員五十二名

就労停止

赤井村北部自由労組赤井村高荻松崎武久(三三)は去る廿八日就労現場の秩序を乱す者とみなされ無期就労停止を言渡された

六千貫のサバ

水揚げで濱賑う

小名浜町魚市場では三十一日午後珍らしくサバ六千貫が水揚げされ暫く振りで賑つた―小名浜町古湊三代義勝さん所有旋網船第十三大勝丸（二十九ト）四千貫、同町船引場草野増太郎さん所有第十一天栄丸（二十九ト）同伊藤房儀さん所有第十六共徳丸（二十九ト）がそれ〴〵千貫づつ積んで水揚げしたもの、価格は貫当り高値八十円安値七十円、主に県内中通り方面へ鮮魚のまゝ出荷される

川部村講座

十四五日開く

川部村公民館主催の夏期講座は来る十四、五の両日同公民館で開く講師は『アメリカの社会教育について』松本一夫氏（元県連青会長『民法について』市井茂氏（弁護士）

少年ドロ 内郷町宮字町田二中学三年生渡辺某(一五)同高田某(一五)の両名は二十一日正午ころ平市四丁目二一マルトモ書店柴田徳三さん方から雑誌、鉛筆等時価五百円相当を盗んだほか、高田は同日平市一丁目二四化粧品店平野宏一さん方からズボンバンド一本百円相当を盗み友人に分配した事が判り三十日内郷町署へ

ウリ泥 小名浜町松ノ中二〇無職星野勝(一四)＝仮名＝外一名の少年は共謀の上去る二十五日午後九時半ころ同町定西五六農業松原源吾さん(二四)方の畠からウリ五貫匁千円相当を盗んだところを巡ら中の小名浜町署員に現行犯で捕

まった

錦町の祭典

錦町の熊野神社祭典は一日盛大に執行され恒例に依る御神輿の渡御其の他多彩な余興が繰り展げられ町内は祭典気分が横溢し大賑わいを呈した

市内に公衆便所

三カ所を新設計畫

平市衛生課では市内衛生環境整備と街の美化を計るため公衆便所を設置することになり計画を進めている、設置場所は駅前三十米道路の南端市消防署脇と堂の前地内大阪造船裏遊園地（又はつくだ町地内遊園地）石城地方事務所附近の三カ所が候補地として挙げられている

爆弾引上げ

再開で視察

小名浜沖の爆弾引揚げは既報の如くにいよ〳〵近く再開されることになつた、これについて東京都中央区日本橋通二〇日本火工株式会社常務取締役松崎正臣氏が二十八日小名浜の現地調査を行つた、同会社は小名浜サルベージ組合が引揚げた砲弾類を小名浜港外江名町大字下神白綱取三崎地内に爆弾解体工場を設置、一手に爆発物の解体にあたるもので松崎常務は一たん帰京した上で解体工場の規模などを決定することになつた

傳染病 ▼平市弥宜町一無職馬場千代さん(四〇)は二十八日しよう紅熱で隔離▼平市仲町三真田邦信さん長女深雪(三)ちゃんは三十日疫痢で隔離

いわき俳壇

七月句抄

平工高五月会例会

渡辺何鳴選

小野

雷鳴の遠のけりまた鋏にぎる

鬼百合を手に少年の坂下り来

馬鈴薯掘りのひとゝころ土乾きをり

柴田

跡が灯夜汽車の燈のをちこちに

縄打ちて留守居の座敷めぐりけり

雨晴れて庭のびわの黄みづみづし

高木

遠雷や頭上の晴れ間展け行く

雲の峰圧しかぶさりて田面暗し

寛ろいで風鈴の音も夕べなる

平尾

雷鳴に幼ならば蚊帳吊りもして

月見草明り裏木戸開かれて

白石

雷が街行く人を追ひ散らし

金子

雷雨やんで忘れし事のあるらしく

木いちごの黄に熟るゝ径そばたてり

かえりみる山頂夏の雲まとふ

大河原

梅雨晴や木肌を登るありの列

きしきしと茄子露ながらもぎにけり

紺野

なが雨に刈り置きし麦くろづみて

雷雲の一方の目の命色に

何鳴

岩ずその苔ふくらみて滴れり

端居して船の炊ぎのつばらかに

こゝに落ちかしこに落ちし実梅かな

北アルプスにてあるとき

日雷たゞちに人を殺りんす

パナマ帽は ホかや

松村氏に慰労金

植田町役場の前助役村松義節氏は在職中町事に尽すいしたので功績に酬ゆるため慰労金の贈呈案が出一日の町会協議会に附議大体七万円程度を贈呈する事に内定を見た

JOCP ラジオ JOHQ ローカル 平放送（2日）

後六・三〇 平若松通信第九十四報福島民報平支社長金子公

銘茶
御贈答用に御利用下さい
御電話次第遠近に不拘配達致します
茶舗 双葉園
平市かじ町（公会堂通）電1007

平市仲田町六九
内科 小兒科
三井醫院
三井五郎
電六一五

移轉および店名改称御挨拶
弊店こと長谷川美容院として開業以来二十年間
御愛顧に預りましたがこのたび平市三丁目五六に
店舗を新築移転とともに『みやこ化粧院』と改称
七月三十日より営業いたします
何卒旧に倍し御引立のほど御願い申上げます
昭和二十六年七月三十日
平市三丁目五六 電一五六
みやこ化粧院
長谷川みつ

金提灯と
佛具一式
平市銀座通 電223
あるが

★☆開業お知らせ★★
みなさま お待兼の
清潔 美麗 衛生的な
『あずまゆ』が完成いたしました
☆みなさまの御入湯を
お待ちしております
平市鎌田町
東湯（あずまゆ）

外科 産婦人科
入院随意
木村醫院
木村將義
木村寅次郎
平市新川町一九（電一六四）

御進物用
特選 磐城名産
新かつを節
火入のり 煮干 各種
品質保証
塩乾物専門
にんべん
宍戸屋
平4 電215

整形外科 外科 内科
金成醫院
金成桂一
平市鎌田町二二 電八二六番